



地域の皆さまの健康をサポートいたします

院外広報誌

札幌清田病院だより

No.6
2017.1

発行
社会医療法人
札幌清田病院

消化器外科

地域医療を
高度・専門医療の
担い手が支える



社会医療法人
札幌清田病院
理念

良質な専門医療を提供して地域社会に貢献する。
個別性と継続性を尊重した思いやりのある医療をめざす。

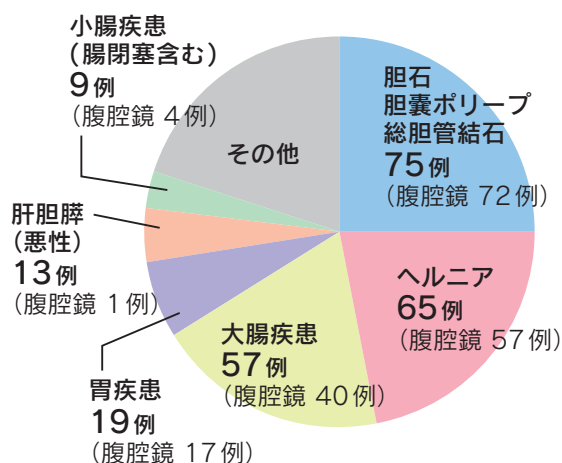
地域医療を 高度・専門医療の担い手が支える

専門医のマンパワーで検査や手術に迅速に対応



単孔式腹腔鏡下手術の様子

2016年 手術実績（総数 297例）



どのような消化器疾患に対しても「過不足のない治療」が提供できるよう、札幌清田病院では消化器外科と消化器内科が連携し、的確で最善な治療を提供しています。2016年10月からは消化器外科の専門医が2人から3人となり、緊急な検査や難易度の高い手術にも迅速に対応しています。

消化器外科 3人の専門医



外科医長 松井 あや

術式の説明はイラストを描きながら、分かりやすく伝えることを心がけています

【専門】

消化器外科全般

【資格認定】

日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
乳癌検診マンモグラフィー読影認定医
インфекションコントロールドクター



外科医長 川瀬 寛

地域の住民が自宅から無理なく通える病院で「高度な医療」を受けることができるよう努力しています

【専門】

消化器外科全般

【資格認定】

日本消化器外科学会専門医・指導医
日本外科学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本消化器病学会専門医
日本乳癌学会認定医
乳癌検診マンモグラフィー読影認定医



副院長 矢野 智之

症例に応じた「過不足のない治療」を行うため、さまざまな手術スキルを取得し、地域では多職種とのネットワークを広げています

【専門】

消化器外科全般

特に胆、膵外科（胆管、胆嚢、膵臓）

【資格認定】

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
乳癌検診マンモグラフィー読影認定医

難易度の高い 専門的な医療も提供

当院の消化器外科では地域住民の健康を支えるため、幅広い疾患を対象に医療を提供しています。学会の指導医や専門医の資格を持つ常勤医師3人体制により、緊急の検査や難易度の高い手術が可能です。

また、消化器内科との綿密な連携によって提供できる治療の選択肢が多く、治療水準が高いのが特徴です。

2009年10月からは、患者さんへの体の負担をなるべく小さくすることを目的として、腹腔鏡手術を積極的に施行するようになりました。適応は、胆石症、鼠径ヘルニア（脱腸）、大腸がん、胃がん、虫垂炎、あるいは一部の脾腫瘍、肝腫瘍、脾腫瘍、血液疾患のリンパ節生検などです。

近年は医療機器の発展やスキルの向上によって、ほとんどの消化器疾患の治療が腹腔鏡手術で対応でき、良い結果を得られるようになっていますが、手術を受ける患者さんの不安はやはり大きなものです。手術の方法や万が一の合併症リスクなどを具体的に分かりやすく説明し、私たちに万全の体制があることをお伝えし、安心していただくようにしています。

検査・手術・緩和といった 継続的治療を実施

治療後の経過観察・定期検診・緩和ケアなど、長期にわたる医療を当院1力所で提供できることが、患者さんにとって大きなメリットになると考えています。十分かつ専門的な対策を講じ、患者さんの病状や体力にあわせながら治療を継続的にサポートします。

胆石症をはじめとする胆嚢良性疾患に対しては、「単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術」を2009年10月に導入し、2016年12月末までに340例以上の実績を重ねています。単孔式の傷は臍部（へそ）1力所のみであることから、術後の疼痛軽減と整容性に優れ、早期退院・早期社会復帰を可

能にしています。

胆嚢や脾臓に発生した悪性腫瘍の治療は難易度が高いとされていますが、当院には「日本肝胆膵外科学会高度技能指導医」があり、積極的に取り組んでいます。症例によっては北海道大学病院消化器外科IIの専門医と密接に連携しながら、患者さんに最も適した治療を提供しています。

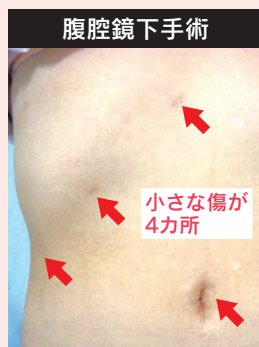
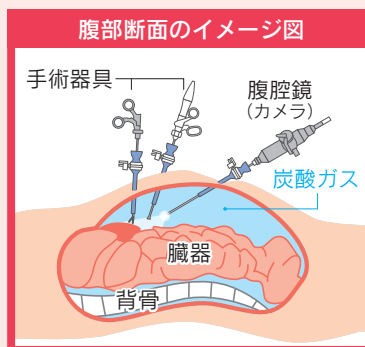


札幌清田病院 消化器外科の**特徴**

- 専門医が2人から3人になってマンパワーがアップした
- 消化器内科と密接につながり、治療の選択肢が多い
- 炎症の少ない胆石症やヘルニアは、単孔式腹腔鏡下手術が可能である（低侵襲かつ整容性に優れている）
- 胃がんや大腸がんの治療は、4孔式か5孔式の腹腔鏡手術を標準術式にしている（低侵襲）
- 胆膵疾患の悪性度の高い腫瘍は、当院の日本肝胆膵外科学会高度技能指導医が北海道大学病院消化器外科IIと連携し、最善の治療を提供している

腹腔鏡手術とは

腹部に炭酸ガスを入れ、腹壁を諸器官から持ち上げます。腹部に数力所の孔を開け、腹腔鏡（カメラ）や鉗子などの手術器具を挿入し、モニタ画面に映し出された腹部の様子を見ながら手術を行います。



腹腔鏡手術の高いスキルによって
低侵襲な治療を実現しています



地域の高齢者が颯爽とモデルを務めた
ファッションショー

第1回のイベント内容

- 薬剤分包機を使用したお菓子の分包
- 手術、血管内カテーテル治療などの模擬体験
- 認知症の講演や模擬診断
- 日本医療大学による自宅での看取り啓発
- スカラモビル乗車体験
- 半身マヒ体験キットでの介護体験
- 清田中学校ウィンドオーケストラ演奏
- 清田区出身のバイオリニスト演奏
- 北翔大学とのコラボファッションショー
- メンタルヘルスの専門家による「男女の出会いのコーチング」
- 北海道産機能性食品を使ったアンチエイジング料理の試食
(協力：天使大学)
- 清田スイーツの販売



リフレ・タウンプロジェクト 次回予定

日時 2017年8月6日(日)

会場 里塚・美しが丘地区センター
清田区里塚2条5丁目1-1

第1回 Com.Fes 2016

「時代に合ったまちづくり」を目指したイベントを始めました!

超高齢社会となった地域を活性化するために、常識にとらわれない自由な発想を持った札幌市清田区の医療・介護の仲間たちが集まり、「リフレ・タウンプロジェクト」を立ち上げました。

第1回目のイベント「Com.Fes 2016」を2016年8月21日に、里塚・美しが丘地区センターで開催。医療・介護についての啓発コーナーや、演奏会やファッションショー、講演などのステージ、地元の食材を使った料理の試食・販売など、盛りだくさんの企画で、来場した多くの地域住民の皆さんに楽しんでいただきました。

北翔大学とのコラボ企画であるファッションショー「こむへすこれくしょん2016」で

は、70歳代から103歳までのモデルさんが、学生とリメイクした自慢のファッションを披露し、会場を沸かせました。

同会のメンバーで当院の副院長・矢野智之医師は、「時代に合ったまちづくり」を目指してさまざまな業界とコラボをしていく予定です。一緒に楽しみながら、自分の住む地域について考えるきっかけにしてみませんか?」と呼び掛けています。

主催 リフレ・タウンプロジェクト

(超高齢社会の地域活性化を学際的に推進する会)

代表理事：札幌里塚病院 内科 松永隆裕

理事：札幌清田病院 外科 矢野智之ほか

札幌清田病院への交通アクセス

●中央バス

JR 札幌駅 発	(80) 月寒本線 (85) (86) 清田団地線 (88) 真栄団地線	「清田団地入口」停車 下車
中央バス 札幌ターミナル 発	(97) 千歳線・広島線 (96) 柏葉台団地線 (113) 大曲光線	
地下鉄南北線 平岸駅 発	(平 50) 平岸線	
地下鉄東豊線 福住駅 発	(福 80) 月寒本線 (福 85・86) 清田団地線 (福 87) 有明線 (福 88) 真栄団地線 (福 96・97) 柏葉台団地線 (福 113) 大曲光線	
地下鉄東西線 大谷地駅 発	(大 87) 有明線 (大 88) 真栄団地線	「真栄」停車 下車

外来診療時間のご案内

※受付は30分前から

診療科目		9:00	12:00	17:00
内科・消化器内科・ 腫瘍内科・血液内科・ リウマチ科	月～金			
	土			
循環器内科	火・水・金			
呼吸器内科	第1・第3水			
	第1・第3土			
外科・消化器外科・ 肛門外科・内視鏡外科	月～土			

※緩和ケア内科については、お問い合わせください

【休診日】日曜日・祝日

※夜間・休日・時間外の急患は
当直医師により随時診療

【売店営業時間】
平日 8:45～17:30
土曜日 8:45～15:00



Quality of Life

社会医療法人 札幌清田病院

ホームページ <http://kiyota-hp.or.jp/>

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号 TEL: 011-883-6111 FAX: 011-882-7477